

議会報告会 報告書

担当班： 1班 班代表者： 堀毛 隆宏

概要			
地区名 : 八上地区 日時 : 平成 25 年 2 月 14 日 (木) 19:30 ~ 20:40 場所 : 高城会館 参加人数 : 16 人(男 16 人・女 0 人)	【出席議員】 堀毛隆宏 吉田浩明 木戸貞一 河南克典 栗山泰三 國里修久	(1) 開会あいさつ : 堀毛 (2) 議会報告 : 河南 (3) 質疑応答 : 下記参照 (4) 意見・提言等 : 下記参照 (5) 閉会あいさつ : 吉田	挨拶・総括 : 堀毛 司会進行 : 國里 報告・P P 操作 : 河南 受付 : 吉田 記録 : 木戸 写真・会場(マイク) : 栗山

【主な質疑】

質疑・意見	回答
・千葉県館山市の着地型観光の取り組みとはどのようなものか。	・着地型観光とは、観光客や旅行者を受け入れる地域が、自分たちの持つ観光資源を生かして企画するツアーです。農業や漁業の体験は貴重な観光資源であり、現地でしか味わえない食事等を含め、地域の隠れた資源を発信し地場産業を盛り上げる目的を持ちます。
・遠位型ミオパチー等の請願書が採択された理由は。	・全国的にも非常にまれな病気で、篠山市内では1人おられます。研究・開発に多額の費用がかかりますが、これを前へ進めるために、国の関係機関に要望してもらいたい旨の請願書でした。

質疑・意見	回答
<ul style="list-style-type: none"> ・政策討論会について、どういう討論会の内容であったのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の議会報告会において、多くの会場から出た質問を取り上げました。期末手当の報酬について、各議員が1回以上、それぞれの思いを発言しました。概ね、下げる方向で進みましたが、結論は出ていません。3月議会で決定しないと6月の期末手当に反映されないため、それまでに結論を出す予定です。 平成25年6月から、期末手当が10%削減されています。 農地の有効活用については、面積の規制緩和の要望があり、討論の場へ上げましたが、30aの下限をさらに下げると耕作放棄地が増える恐れもあり、難しいと考えます。結論は持越しされ、所管委員会へ引き継ぎます。
<ul style="list-style-type: none"> ・国旗・国歌は自国の象徴である。公共施設には国旗が掲揚されつつあるが、議場にも国旗・市旗の掲揚が必要ではないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・設置に向けて、検討します。 平成25年6月から議場に国旗を掲揚しています。
<ul style="list-style-type: none"> ・国全体でインフラ整備は急務となっているが、本市においても同様である。どのように考えているのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・補正予算で2億6千万円計上されていますが、ほとんどが道路や通学路歩道整備関係です。橋梁については所管委員会で調査を行っています。 ・執行者に、意見があったことを伝えます。
<ul style="list-style-type: none"> ・「篠山市人権尊重のあたたかいまちづくり条例」については、以前の懸案でもあるが、今更、制定する必要があるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・未だにインターネット等での差別の書き込み等があります。今後もあらゆる問題解決に向け、まだまだ時間が必要と考えます。 ・執行者に、意見があったことを伝えます。